

高等学校 令和4年度（1学年用） 教科

国語 科目 現代の国語

教科：国語

科目：

現代の国語

単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年

使用教科書：（精選現代の国語（東京書籍））

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	書	読					
1 学 期	まだ知らない自分に出会う 【知技】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の	指導事項 ・自己の体験に照らしながら評論を読み、読書や対話の持つ創造性について考える。	○			【知技】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中	○	○	○	1
	届く言葉 【知技】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の	指導事項 ・相手に「届く言葉」とそうでない言葉の違いについて、対比的に書かれた評論を読み取る。	○			【知技】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中	○	○	○	4
	【知技】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使うこと。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の	指導事項 ・目的や相手に合った分かりやすい説明をする。		○		【知技】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中	○	○	○	4
	【知技】 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。 ・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解すること。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解すること。	指導事項 ・情報を分かりやすく整理し、表現を検討して手順を書く。		○		【知技】 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 「思判表」	○	○	○	4
	定期考査						○	○		1
	今ここにある無数の未知 【知技】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の	指導事項 ・辺境を旅した体験に基づく、筆者の「旅」についての主張を的確に読み取る。		○		【知技】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中	○	○	○	1
	不思議な拍手 【知技】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の	指導事項 ・事実と推測部分に注意して論の展開をつかみ、人の心の動きに関する筆者の主張を読み取る。		○		【知技】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中	○	○	○	1
	水の東西 ◆思考への扉1——文化の東西 【知技】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の	指導事項 ・「水」を巡る日本と西洋の文化の比較を通して、日本文化の特質について理解を深める。 ・書かれている内容を理解し、「水の東西」を読み深める。		○		【知技】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中	○	○	○	2
	発想を広げて課題を見つける ▼図書館の利用法 【知技】 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解すること。 ・図書館の利用法を学び、適切に利用できるようにする。 【思判表】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場に	指導事項 ・発想を広げてアイデアを整理し、的確に伝える。 ・図書館の利用法を学び、適切に利用できるようにする。		○		【知技】 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 ・実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 【思判表】 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場に	○	○	○	4
	新聞記事をもとに問いを作り、意見をまとめる 【知技】 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。 ・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解すること。 ・引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使うこと。	指導事項 ・読んだ文章から問いを作り、構成を工夫して意見をまとめる。		○		【知技】 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。 【思判表】	○	○	○	5
	定期考査						○	○		1
	言葉は世界を切り分ける 【知技】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	指導事項 ・他言語と比較することで言葉の意味の在り方を理解し、言葉に関心を持って言語生活を豊かにする。		○		【知技】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必	○	○	○	1

2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙のまちの豊かさとは何か</li> <li>[知技]</li> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。</li> <li>・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の時間と自由の関係について</li> <li>[知技]</li> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。</li> <li>・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の本を紹介する</li> <li>[知技]</li> <li>・話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使うこと。</li> <li>・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>・「豊かさ」とは何かについて書かれた評論を読み、その考え方の違いについて理解を深める。</li> <li>・書かれている内容を理解し、「まちの豊かさとは何か」を読み深める。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中</li> <li>[知技]</li> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。</li> <li>・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中</li> </ul>						2		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べた情報を説明資料にまとめる ▼グラフや写真の読み取り方</li> <li>[知技]</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。</li> <li>・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解すること。</li> <li>・個別の情報と一般化された情報との関係について定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>・情報の信頼性を吟味し、伝える相手や目的に応じてまとめる。</li> <li>・グラフや写真の読み方を理解し、情報を適切に読み取れるようにする。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>[知技]</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。</li> <li>・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。</li> <li>・個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。</li> <li>[思判表]</li> </ul>							6	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>真の自立とは</li> <li>[知技]</li> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。</li> <li>・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の自立と市場</li> <li>[知技]</li> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。</li> <li>・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の共鳴し引き出される力 ▼文章を読み比べるために</li> <li>[知技]</li> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。</li> <li>・実社会において理解したり表現したりするために異なる主張の文章を読み比べて自分の意見を書く</li> <li>▼引用の方法</li> <li>[知技]</li> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解すること。</li> <li>・主張と論拠など情報と情報との関係について情報を整理しながら話し合う</li> <li>[知技] 情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使うこと。</li> <li>[思判表]</li> <li>・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりする</li> <li>定期考査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>・「自立」の在り方について考察する評論を読み、自分の考えを持ち、視野を広げる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>[知技]</li> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。</li> <li>・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中</li> </ul>							1	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>・紹介されている体験談を踏まえて、「能力」に関する筆者の考えを読み取る。</li> <li>・文章の読み比べ方を学び、比較する方法を理解する。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>[知技]</li> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。</li> <li>・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中</li> </ul>							2	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>・読み比べて考えを明確にし、伝わりやすい構成で書く。</li> <li>・引用の方法を学び、適切に引用できるようにする。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>[知技]</li> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。</li> <li>・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。</li> <li>・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。</li> <li>[思判表]</li> <li>・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。</li> <li>・「話すこと・聞くこと」において、論点を共有し、</li> </ul>							7	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>・話し合いの進め方を工夫し、考えを深める。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>[知技]</li> <li>・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。</li> <li>・「話すこと・聞くこと」において、論点を共有し、</li> </ul>							3	
													1
		<ul style="list-style-type: none"> <li>「無駄」と進化</li> <li>[知技]</li> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導事項</li> <li>・事例に即して内容を正確に読み取り、遺伝システムにおける変異の意義を理解する。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>[知技]</li> <li>・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。</li> </ul>							1



高等学校 令和4年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年

使用教科書：（精選言語文化（東京書籍））

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		語・	書	読					
言葉をお届けする [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	指導事項 ・恋愛をテーマに詠まれた短歌とそれに対する筆者の見解に注意して、随筆を読み味わう。			○	[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	○	○	○	1
耳覚めの季節 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	指導事項 ・耳から入ってきた言葉との出会いについて書かれた随筆を、具体例に注意して読み取る。			○	[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	○	○	○	2
尻のそら寝 ●古文学習のしるべ1 古文の言葉と仮名遣い [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うこと。	指導事項 ・歴史的仮名遣いについて理解し、説話のおもしろさを読み取る。			○	[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	○	○	○	1
用光と白波 ●古文学習のしるべ2 古語を調べるために [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うこと。	指導事項 ・文語の品詞について理解し、登場人物の心情を読み取る			○	[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	○	○	○	1
絵師良秀 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うこと。	指導事項 ・文語の活用について理解し、叙述を基に人物像を読み取る。			○	[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	○	○	○	1
大江山の歌 ●古文学習のしるべ3 係り結び/仮定条件と確定条件 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うこと。	指導事項 ・文語のきまりに注意しながら、登場人物の言動と和歌の内容を読み取る。			○	[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	○	○	○	1
訓読の基本〔言語〕漢字の読みと意味—漢和辞典を活用しよう [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	指導事項 ・漢文の特色を知り、訓読のきまりを理解するとともに、格言に親しむ。 ・漢和辞典の使い方を知り、漢字の読みと意味の関係について理解する。			○	[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	○	○	○	2
故事成語—三編 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うこと。	指導事項 ・故事成語の元になった話を読むことを通して、漢文の読解に慣れ親しむ。			○	[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	○	○	○	2
定期考査						○	○		1
羅生門 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	指導事項 ・極限状態にある登場人物の心情の変化を、場面の展開に即して読み取り、主題について考える。			○	[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	○	○	○	3

1  
学  
期

と。									
翻案作品を原作と読み比べる [知技] 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 [思判表] ・「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深める	指導事項 ・古典を元にして作られた作品を原作と読み比べ、理解を深める。			又軍の中で使うことを通して、語感を磨き語彙 [知技] 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 [思判表] ・「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を					1
雨漏りの音 ■小説の読み方 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	指導事項 ・現代を舞台とした小説を読み、登場人物の心情の変化や、人間関係の在り方について考える。			[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙					2
徒然草 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使う	指導事項 ・随筆に表れた作者の考えを、叙述を基に的確に捉える。			[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを					2
方丈記 ■古文の窓1 五大災厄ー無常観の背景 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景に	指導事項 ・表現の特色に注意しながら、作品の内容を解釈する。			[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを					1
枕草子 [知技]	指導事項 ・作品の内容を自分と関係づけなが			[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える					

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使う</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>働きがあることを理解している。</li> <li>○ 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文章の意味は、文脈の中で形成されることを</li> </ul>	○	○	○	2
	寓話一三編 ■ 漢文の窓3 名前の表し方 [知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使う</li> </ul> 定期考査			[知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>○ 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文章の意味は、文脈の中で形成されることを</li> </ul>	○	○	○	3
	心の鉦一短歌抄 秋の航一俳句抄 [知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使う</li> </ul>	指導事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・短歌独自の特徴と表現効果を理解し、言葉に込められた情景や心情を読み取る。</li> <li>○ ・俳句独自の特徴と表現効果を理解し、想像力を働かせて句の主題を読み取る。</li> </ul>		[知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> </ul> [思判表]	○	○	○	1
	小景異情 一つのメルヘン [知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使う</li> </ul>	指導事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・リズムや形式に注意して詩を読み味わい、「ふるさと」に対する作者の心情について考える。</li> <li>・幻想的なイメージを味わい、そこに込められた作者の心情について考える。</li> </ul>		[知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> </ul> [思判表]	○	○	○	1
	I was born [知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使う</li> </ul>	指導事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・散文詩を読み、蛭螂（かげろう）のイメージに託された生命への思いを深く味わう。</li> </ul>		[知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> </ul> [思判表]	○	○	○	1
	あいだ ■ 現代文の窓1 文語定型詩から口語自由詩へ [知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景に</li> </ul>	指導事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・詩に込められた作者の心情を理解し、人と人との関係の在り方について考える。</li> </ul>		[知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外</li> </ul>	○	○	○	1
	伊勢物語 ● 古文学習のしるべ4 和歌の解釈 [知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景に</li> </ul>	指導事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・歌物語に描かれている内容を、叙述を基に的確に捉える。</li> </ul>		[知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文章の意味は、文脈の中で形成されることを</li> </ul>	○	○	○	2
	『伊勢物語』と絵画・工芸 ■ 古文の窓3 恋愛と結婚 [知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを</li> </ul>	指導事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・古典を元にした絵画・工芸を通して、文章の内容を捉え直す。</li> </ul>		[知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。</li> <li>・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。</li> </ul>	○	○	○	1
	土佐日記 ■ 古文の窓4 吉日・吉方と旅立ち ■ 古文の窓5 和語と漢語 [知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句</li> </ul>	指導事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・表現の特色を踏まえて、作品に込められた意図を考える。</li> </ul>		[知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文章の意味は、文脈の中で形成されることを</li> </ul>	○	○	○	2
	絶句と律詩一八首 [知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使う</li> </ul>	指導事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・漢詩に描かれている情景や心情を読み取り、優れた表現に親しむ。</li> </ul>		[知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文章の意味は、文脈の中で形成されることを</li> </ul>	○	○	○	2
	文 [知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使う</li> </ul>	指導事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・描かれた状況を考えながら、文を読み、作者の主張について考える。</li> </ul>		[知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。</li> <li>・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・文章の意味は、文脈の中で形成されることを</li> </ul>	○	○	○	1
	訳詩を書く [知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。</li> <li>・古典の世界に親しむために、古典</li> </ul>	指導事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・元の漢詩の魅力が効果的に伝わるように、表現を工夫して訳詩を書く。</li> </ul>		[知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</li> <li>・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。</li> </ul>	○	○	○	1
	定期考査				○	○		1
2学期	富嶽百景 ■ 現代文の窓3 「富士は日本の山」か？	指導事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・主人公の心情の変化と、富士山や</li> </ul>		[知技] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える</li> </ul>				

<p>[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。</p>	<p>周囲の人々についての描写に注意して、小説を読み味わう。</p>		<p>○</p>	<p>働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>3</p>
<p>鏡 ■現代文の窓2 怪談の文学史 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。</p>	<p>指導事項 ・自分という存在について、特有の語り口で書かれた小説を読み、「鏡」が持つ意味について考える。</p>		<p>○</p>	<p>[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>2</p>
<p>万葉集 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うこと。</p>	<p>指導事項 ・表現の特色に注意しながら、和歌の内容を読み取る。</p>		<p>○</p>	<p>[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>1</p>
<p>古今和歌集 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うこと。</p>	<p>指導事項 ・和歌に表れたものの見方、感じ方、考え方を読み取る。</p>		<p>○</p>	<p>[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>1</p>
<p>新古今和歌集 ■古文の窓6 勅撰和歌集の構成 ●古文学習のしるべ5 和歌の修辭 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句</p>	<p>指導事項 ・さまざまな内容や表現の和歌を読み取り、解釈を深める。</p>		<p>○</p>	<p>[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>1</p>
<p>短歌を作る [知技] ・本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解すること。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現など</p>	<p>指導事項 ・自分の感じたことや伝えたいメッセージなどを、古典的技法に倣って短歌にし、効果的に書く。</p>		<p>○</p>	<p>[知技] ・本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 [思判表]「書くこと」において、自分の体験</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>2</p>
<p>恋の歌を読み比べる [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うこと。</p>	<p>指導事項 ・さまざまな時代の恋の歌を読み比べて、ものの見方、感じ方、考え方を深める。</p>		<p>○</p>	<p>[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>1</p>
<p>竹取物語 [知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うこと。</p>	<p>指導事項 ・作り物語に表れた多様な思いを、叙述を基に的確に捉える。</p>		<p>○</p>	<p>[知技] ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>2</p>
<p>史話一三編</p>	<p>指導事項</p>			<p>[知技]</p>	<p></p>	<p></p>





年間授業計画様式例

翔陽高等学校令和4年度 教科：国語 科目：国語総合 年間授業計画

教科：国語 科目：国語総合 単位数：3単位

対象学年組：第2学年 選択者

使用教科書：『新 高等学校 国語総合』（明治書院） 古典分野

使用教材：『体系古典文法』（数研出版）

	指導内容	国語総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	和歌	百人一首に収録されている和歌を通して、修辞技法を学ぶとともに和歌に込められた平安時代の人々の思いを読み取る	知識・理解 関心・意欲・態度 読む能力・発問 ノート・小テスト	6

	指導内容	国語総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	和歌  中間考査	百人一首に収録されている和歌の中から一首を選び、その背景を学ぶとともに 込められた心情等を発表する	知識・理解 関心・意欲・態度 読む能力・発問 ノート・小テスト	6

	指導内容	国語総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	<p>中古の作品 『伊勢物語』 「芥川」 「筒井筒」</p>	<p>歌物語の特徴を理解させる。歌物語の中心となっている和歌を鑑賞させる。 物語の中の人物の心情や行動を理解させる。重要古語の意味・用法を確認させる。</p>	<p>知識・理解 関心・意欲・態度 読む能力・発問 ノート・小テスト</p>	8

	指導内容	国語総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	<p>中世の作品 『平家物語』 「能登殿最期」</p> <p>期末考査</p>	<p>音便に注意しながら音読させ、対句の効果を考えさせる。文法事項や敬語に注意しながら全体を現代語訳させる。無常観の内容について再度確認させる。</p>	<p>知識・理解 関心・意欲・態度 読む能力・発問 ノート・小テスト</p>	6

8月	指導内容	国語総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	国語総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	近世の作品 導入・概説 『奥の細道』 「旅立ち」	繰り返し音読し、緊張感のある文体を読み味わせる。省略や対句、古典を引用している部分を押さえ、文章を正確に読み取らせる。句に表現された作者の心情を理解させる。	知識・理解 関心・意欲・態度 読む能力・発問 ノート・小テスト	8

	指導内容	国語総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	近世の作品 『奥の細道』 「平泉」「立石寺」  中間考査	繰り返し音読し、緊張感のある文体を読み味わわせる。省略や対句、古典を引用している部分を押さえ、文章を正確に読み取らせる。句に表現された作者の心情を理解させる。	知識・理解 関心・意欲・態度 読む能力・発問 ノート・小テスト	8

	指導内容	国語総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	故事	<p>故事成語に対する興味を喚起させる。漢文の口調に慣れさせる。故事成語としての意味を理解させる。</p>	<p>知識・理解            関心・意欲・態度            読む能力・発問            ノート・小テスト</p>	8



	指導内容	国語総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12月	唐詩  期末考査	簡潔な漢詩を正しく音読・読解できるようにさせる。漢詩の基礎知識と唐詩の特質を理解させる。	知識・理解 関心・意欲・態度 読む能力・発問 ノート・小テスト	6

	指導内容	国語総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	十八史略	基本句形・語の意味・内容読解によって、正確に現代語訳させる。正確な訓読に習熟させるとともに、それぞれの主な登場人物の人生観・人間観・考え方・心理を理解させる。	知識・理解 関心・意欲・態度 読む能力・発問 ノート・小テスト	6

	指導内容	国語総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2月	論語	孔子の、人生におけるあるべき姿・とるべき態度・嘆き・自己修養などを読み取り、その人生観を理解させる。孔子の人生観について、どのように考えるか、自分の意見を発表させる。	知識・理解 関心・意欲・態度 読む能力・発問 ノート・小テスト	6

	指導内容	国語総合の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	漢文 桃花源記  学年末考査	中国の散文の特色について理解させる。「劉子驥」の挿話について考察し、陶潜の内面を推察させる。陶潜が「桃花源記」を通して描こうとした理想の社会とはどのようなものを理解させる。	知識・理解 関心・意欲・態度 読む能力・発問 ノート・小テスト	6

年間授業計画様式例

**翔陽高等学校令和4年度 教科：国語 科目：現代文B 年間授業計画**

教科：国語 科目：現代文B 単位数：2単位

対象学年組：第2年次1組～5組

使用教科書：『現代文B 改訂版 上巻』（大修館書店）

使用教材：『入試頻出漢字+現代文重要語彙TOP2500』（いいずな書店）・『巻頭増補版 最新国語便覧』（浜島書店）

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	評論「対話の精神」	「会話」と「対話」の対比などを手掛かりにして筆者の主張を読み取り、対話的な精神の重要性を捉える。 読み取ったことをふまえ、テーマを定めて他者と「対話」する。	筆者の主張を読み取ろうとしているか。 他者の意見を尊重しつつ、自分の考えを述べているか。	0

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	小説「巨人の接待」	登場人物の行動や情感を読み取り、言語や文化、平和、戦争といったテーマについて作者が何を描こうとしたか考える。	<p>小説の面白さを味わい、主体的に読み進めようとしている。</p> <p>作品を読み、言葉というものについて自分の考えを明確にしている。</p>	0

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	評論(1) 「ミロのヴィーナス」	評論独特の表現方法に親しむ。 評論で多く用いられる語彙を増やす。	段落ごとの要旨を把握することができるか。 語彙力を高めることができたか。	3

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	小説（1） 「山月記」	小説の読解の基礎。 本文の内容を正確に捉える。 主人公への感情移入。 主人公の生き方と自己の考え方を比較する。	内容の正確な理解はできたか。 自己の内面を見つめることができたか。	6



	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月	詩「竹」 「蟬頃」 「樹下の二人」 「永訣の朝」	詩の鑑賞の仕方。 行間に隠された作者の意図を読み取る。 詩特有の言葉の響きについて。	韻文特有の言葉の世界を感じることができたか。	3

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	詩「竹」 「蟬頃」 「樹下の二人」 「永訣の朝」	詩の鑑賞の仕方。 行間に隠された作者の意図を読み取る。 詩特有の言葉の響きについて。	韻文特有の言葉の世界を感じることができたか。	6

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	評論（2） ホンモノのおカネの作り方	評論の読解方法を学ぶ。 段落ごとにキーワード・キーセンテンスを抜き出す。 段落相互の関係を考察する。 本文全体の論旨を考える	評論の読解方法に従って読 み、正確な本文理解ができる か。	8

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	評論（3） 「分かち合う社会」	評論の読解方法を学ぶ。 段落ごとにキーワード・キーセンテンスを抜き出す。 段落相互の関係を考察する。 本文全体の論旨を考える	評論の読解方法に従って読み、正確な本文理解ができるか。	6
	評論（6） 「である」ことと「する」こと	評論の読解方法を学ぶ。 段落ごとにキーワード・キーセンテンスを抜き出す。 段落相互の関係を考察する。 本文全体の論旨を考える	評論の読解方法に従って読み、正確な本文理解ができるか。	2

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	評論（6） 「である」と「する」こと	評論の読解方法を学ぶ。 段落ごとにキーワード・キーセンテンスを抜き出す。 段落相互の関係を考察する。 本文全体の論旨を考える	評論の読解方法に従って読み、正確な本文理解ができるか。	8

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	小説（3） こころ	小説の読解方法。 本文の内容を正確に捉える。 主人公への感情移入。 主人公の生き方と自己の考え方を比較する。	内容の正確な理解はできたか。 自己の内面を見つめることができたか。	4

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	小説（3） こころ	小説の読解方法。 本文の内容を正確に捉える。 主人公への感情移入。 主人公の生き方と自己の考え方を比較する。	内容の正確な理解はできたか。 自己の内面を見つめることができたか。	6

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	小説（3） こころ	小説の読解方法。 本文の内容を正確に捉える。 主人公への感情移入。 主人公の生き方と自己の考え方を比較する。	内容の正確な理解はできたか。 自己の内面を見つめることができたか。	3



年間授業計画様式例

翔陽高等学校令和4年度 教科：国語 科目：古典B 年間授業計画

教科：国語 科目：古典B 単位数：3単位

対象学年組：第2年次1組～5組

使用教科書：（『高等学校 古典B 古文編 [改訂版]』『高等学校 古典B 漢文編 [改訂版]』（三省堂））

使用教材：（『要点プラス体系古典文法』（数研出版） 『最新国語便覧』（浜島書店） 『Key&Point古文単語330』（いいずな書店））

	指導内容	科目古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	宇治拾遺物語 「小野篁、広才のこと」	用言・助動詞「けり・つ・ぬ・たり」の復習 助動詞「る・らる・す・さす・しむ」の学習 登場人物の心情を状況や行動に即して読み取り、説話としての面白さを理解させる	知識・理解 関心・意欲・態度 課題プリント	6

	指導内容	科目古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	枕草子 「中納言参り給ひて」  中間考査	助動詞「む・べし・まじ・なり」の学習 筆者の人生観や人間観などを読み取り、その特色を理解させるとともに、自分自身の考え方を深め、視野を広げさせる。	知識・理解 関心・意欲・態度 課題プリント	6

	指導内容	科目古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	敬語  伊勢物語 「小野の雪」	古典における敬語（尊敬語・謙讓語・丁寧語の違い、敬意の方向）を理解する  学習してきた助動詞の総復習 登場人物の心情を状況や行動に即して読み取り、和歌の読解と鑑賞を通して歌物語の特徴を理解させる	知識・理解 関心・意欲・態度 課題プリント	12

	指導内容	科目古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	漢詩 「楓橋夜泊」など3～4篇  期末考査	情景と作者の心情が融合した境地を味わうとともに、漢詩の構成などについて理解する。	知識・理解 関心・意欲・態度 課題プリント	6

8月	指導内容	科目古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	大和物語 「姥捨」	歌物語の多様性を理解し、読解を通して登場人物の心情を読み取る。 場面を歌の関係を明らかにするとともに、登場人物の心情の変化を読み取る。	知識・理解 関心・意欲・態度 課題プリント	9

	指導内容	科目古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	史記 「四面楚歌」  中間考査	話の展開を読み取るとともに、古代中国の歴史が持つおもしろさや登場人物の魅力を味わう。	知識・理解 関心・意欲・態度 課題プリント	6

	指導内容	科目古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	源氏物語 「光源氏の誕生」	登場人物の心情を状況や行動に即して読み取るとともに、『源氏物語』への理解を深め、興味関心を高めさせる。	知識・理解 関心・意欲・態度 課題プリント	9



	指導内容	科目古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	漢文 小話 「漱石枕流」など  期末考査	比較的短い文章を読んで漢詩に親しむとともに、登場人物の考え方や話のおもしろさを味わう。	知識・理解 関心・意欲・態度 課題プリント	6

	指導内容	科目古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	源氏物語 「北山の垣間見」	登場人物の心情を状況や行動に即して読み取るとともに、『源氏物語』への理解を深め、興味関心を高めさせる。	知識・理解 関心・意欲・態度 課題プリント	6

	指導内容	科目古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	漢文 思想 論語	儒家・道家をはじめとするさまざまな思想を理解するとともに、人間の生き方やあり方についての考えを深める。	知識・理解 関心・意欲・態度 課題プリント	6

指導内容	科目古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
和歌 十六首  学年末考査  3月	和歌が詠まれた背景を学び、和歌に込められた作者の心情を理解する	知識・理解 関心・意欲・態度 課題プリント	6

年間授業計画様式例

翔陽高等学校令和4年度 教科：国語 科目：現代文B 年間授業計画

教科：国語 科目：現代文B 単位数：2単位

対象学年組：第3学年1組～6組

使用教科書：『現代文B 改訂版 下巻』（大修館書店）

使用教材：『改訂増補版最新国語便覧』（浜島書店）・『大学入試漢字TOP2500三訂版』（いいずな書店）・『学習課題ノート』（大修館書店）

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp224～247の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	0
	評論（「贈り物」としてのノブレス・オブリージュ）	論理的な文章を読んで論理の展開や構成を的確にとらえる。具体例の効果や主張の位置づけについての的確にとらえる。		8

指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp248～259の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	0
評論（生物多様性の恩恵）	文章の構成を理解し、論理の展開や要旨を的確にとらえる。時代を反映した評論のあり方を考え、多角的な視点や思索力を養う。		4
評論（虫愛づる姫君）	文章を読んで、論理の展開や要旨を的確にとらえる。文章を読んで、書き手の意図を的確にとらえ、表現を味わう。。		2

5  
月

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp268～295の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	
	評論（虫愛づる姫君）	文章を読んで、論理の展開や要旨を的確にとらえる。文章を読んで、書き手の意図を的確にとらえ、表現を味わう。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	3
	小説（伊豆の踊り子）	日本の近代文学の中で最も多くの人に愛されてきた小説の一つである本作を鑑賞し、言葉の芸術としての小説の意味を考える。小説の主題を考える。小説の読み方の基礎力を養う。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	6

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	評論（日本文化の三つの時間）	論理の展開に即して内容を正確に理解する。本文で示された和歌や作品の底流にある「時間」の感覚をとらえ、ものの見方や考え方を深める。		3
	入試問題演習	過去問に取り組むことで、実践的な力を身につけさせる。	課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	2



	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月	入試問題演習	過去問に取り組むことで、実践的な力を身につけさせる。	課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	2

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp56～75の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	8
	小説（舞姫）	丁寧な読解を通して形式・構成・文体を確認しながら、作品に描かれた人物・情景描写を的確にとらえる。人物の心情や境遇と情景描写との呼応関係に着目し、象徴表現や暗示について理解する。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp76～95の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	6
	小説（舞姫）	人物や舞台設定の背景にある時代・社会状況をとらえ、内容理解を深める。状況下での登場人物の生き方や考え方を通して主題に迫り、自分の考えを深める。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	
	評論（風景はどのように立ち現れるか）	論理的な文章の内容を叙述に即して的確にとらえる力を身につける。文化として物事を見る観点を学び、ものの見方や考え方を深める。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	2

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp98～117の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	
	評論（風景はどのように立ち現れるか）	論理的な文章の内容を叙述に即して的確にとらえる力を身につける。文化として物事を見る観点を学び、ものの見方や考え方を深める。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	4
	評論（リスク社会としての現代）	論理的な文章を読んで、その論理の展開をたどり、筆者の主張を読み取る。現代社会が背負っている問題点を知り、そのよって立つ理由を考えることで、これからの世界に対する姿勢を作っていく。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	4

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	入試漢字の学習	「大学入試漢字TOP2500」のp118～137の漢字について学習し、それを通して入試漢字の知識を身につけさせる。	小テストの結果によって評価する。	5
	小説（檸檬）	独特な事物の把握の仕方と感覚の世界をとらえ、小説の魅力を味わう。「私」の思考や感覚を通して、自分の日常や普段の考え方を振り返る。	定期考査・小テスト・課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	入試問題演習	過去問に取り組むことで、実践的な力を身につけさせる。	課題提出・出席状況・授業態度等をもとに、総合的に判断する。	3

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月				

	指導内容	現代文Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				



年間授業計画様式例

翔陽高等学校令和4年度 教科：国語 科目：古典B発展演習 年間授業計画

教科：国語 科目：古典B発展演習 単位数：4単位

対象学年組：第3学年 選択者

使用教科書：『高等学校 古典B 古典編 [改訂版]』（三省堂）

使用教材：『L T 古文2』（浜島書店）・『体系古典文法』（数研出版）・『key&point古文単語330』（いいずな書店）

	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	古文常識	古文読解の土台である、単語を自習し、読解力を高める。	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	4
	文法	用言の復習	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物	4

	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	古文常識		関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	4
	文法	助動詞の復習	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	4
	文法	敬語の復習	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	4
	定期考査	一学期中間考査	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	1

6月

指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
問題演習	徒然草「あだしの露」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	宇治拾遺物語「柿の木に現れた仏」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	伊勢物語「すける物思ひ」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	十訓抄「ものかはの蔵人」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	宇治拾遺物語「いみじき相人」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	枕草子「うちとくまじきもの」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	土佐日記「昔、阿倍仲麻呂と」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	大和物語「山の井なりける歌」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2

7月

指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
定期考査	一学期期末考査	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	伊勢物語「身をしる雨」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	無名草子「文めでたく」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	更級日記「継母なりし人は」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	徒然草「荒れたる宿」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	平家物語「紅葉をたいた下役人」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	枕草子「五月の御精進のほど」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2

9月

指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
問題演習	大鏡「福足君の舞」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	無名抄「静縁法師のこけ歌」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	大和物語「鳥飼院」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	紫式部日記「五十日のいわひ」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	枕草子「五月ばかり、月もなういと暗きに」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	去来抄「本意を失ふこと」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	鶉衣「蛙・蟬・螢」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	蜻蛉日記「まづそる鷹」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
問題演習	堤中納言物語「いとをかしげなりつる女」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2

	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 0 月	問題演習	住吉物語「世にふるかひ」	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	2
	定期考査	二学期中間考査	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	1
	問題演習	源氏物語「限りあらむ道」	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	2
	問題演習	私大過去問	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	10

	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	問題演習	私大過去問	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	8
	問題演習	共通テスト対策問題	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	8

	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 2 月	問題演習	私大過去問	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	6
	問題演習	共通テスト対策問題	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	6
	定期考査	二学期期末考査	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	1



	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	問題演習	私大過去問	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	3
	問題演習	共通テスト対策問題	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	3
	古文常識	古文特有語	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物	2

	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月				

3月	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

年間授業計画様式例

**翔陽高等学校令和4年度 教科：国語 科目：古典B基礎演習 年間授業計画**

教科：国語 科目：古典B発展演習 単位数：2単位

対象学年組：第3学年 選択者

使用教科書：『高等学校 古典B 古典編 [改訂版]』（三省堂）

使用教材：『L T 古文2』（浜島書店）・『体系古典文法』（数研出版）・『key&point古文単語330』（いいずな書店）

	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	古文常識	古文読解の土台である、単語を自習し、読解力を高める。	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	2
	文法	用言の復習	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物	2

	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	古文常識	古文読解の土台である、単語を自習し、読解力を高める。	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	2
	文法	助動詞の復習	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	2
	文法	敬語の復習	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	2
	定期考査	一学期中間考査	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	1

6月

指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
問題演習	徒然草「あだしの露」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	宇治拾遺物語「柿の木に現れた仏」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	伊勢物語「すける物思ひ」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	十訓抄「ものかはの蔵人」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	宇治拾遺物語「いみじき相人」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	枕草子「うちとくまじきもの」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	土佐日記「昔、阿倍仲麻呂と」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	大和物語「山の井なりける歌」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1

7月

指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
定期考査	一学期期末考査	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	伊勢物語「身をしる雨」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	無名草子「文めでたく」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	更級日記「継母なりし人は」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	徒然草「荒れたる宿」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	平家物語「紅葉をたいた下役人」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	枕草子「五月の御精進のほど」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1

9月

指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
問題演習	大鏡「福足君の舞」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	無名抄「静縁法師のこけ歌」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	大和物語「鳥飼院」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	紫式部日記「五十日のいわひ」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	枕草子「五月ばかり、月もなういと暗きに」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	去来抄「本意を失ふこと」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	鶉衣「蛙・蟬・螢」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	蜻蛉日記「まづそる鷹」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1
問題演習	堤中納言物語「いとをかしげなりつる女」	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	1



	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 0 月	問題演習	住吉物語「世にふるかひ」	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	1
	定期考査	二学期中間考査	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	1
	問題演習	源氏物語「限りあらむ道」	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	1
	問題演習	私大過去問	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	5

	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	問題演習	私大過去問	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	4
	問題演習	共通テスト対策問題	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	4

	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 2 月	問題演習	私大過去問	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	3
	問題演習	共通テスト対策問題	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	3
	定期考査	二学期期末考査	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物・小テスト	1

	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	問題演習	私大過去問	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	1
	問題演習	共通テスト対策問題	関心・意欲・態度 知識・理解  小テスト	2
	古文常識	古文特有語	関心・意欲・態度 知識・理解  提出物	1

2月	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

3月	指導内容	古典B発展演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

年間授業計画様式例

翔陽高等学校令和3年度 教科：国語 科目：漢文 年間授業計画

教科：国語 科目：漢文 単位数：2単位

対象学年組：第3学年 選択者

使用教科書：『高等学校 古典B 漢文編 [改訂版]』（三省堂）

使用教材：『L T 漢文標準』（浜島書店）・『漢文句法・演習ドリル』（旺文社）

	指導内容	漢文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	再読文字	再読文字の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	否定	否定の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2
				0
				0

	指導内容	漢文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	否定	否定の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	使役	使役の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	受身	受身の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	定期考査	再読文字・否定	知識・理解 定期考査	1



	指導内容	漢文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	受身	受身の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	疑問	疑問の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	反語	反語の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1

	指導内容	漢文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	反語	反語の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	定期考査	受身・疑問・反語	知識・理解 定期考査	1
	漢詩	漢詩の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	比較・比況	比較・比況	関心・意欲・態度 知識・理解	2

8月	指導内容	漢文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	漢文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	仮定	仮定の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	抑揚	抑揚の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	限定・累加	限定・累加の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	選択・願望・詠嘆	選択・願望・詠嘆の理解	関心・意欲・態度 知識・理解	2

	指導内容	漢文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	文章	「搜神記」	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	思想	「淮南子」	関心・意欲・態度 知識・理解	1
	定期考査	句形のまとめ	知識・理解 定期考査	1
	漢詩	「本事詩」	関心・意欲・態度 知識・理解	2

	指導内容	漢文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	読み比べ	「枕中記」 「黄梁夢」	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	読み比べ	「春秋左氏伝」 「唐物語」	関心・意欲・態度 知識・理解	2
	句法の総まとめ	句法の理解	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
	実践問題演習	問題の解法の理解（重要語句）	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2

	指導内容	漢文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	定期考査	実践演習問題	知識・理解 定期考査	1
	実践問題演習	問題の解法の理解（重要句形）	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2
	実践問題演習	問題の解法の理解（対照的な表現）	関心・意欲・態度 知識・理解 提出物・小テスト	2

	指導内容	漢文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月				



	指導内容	漢文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2月				

	指導内容	漢文の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月				

年間授業計画様式例

翔陽高等学校令和4年度 教科：国語 科目：国語一般 年間授業計画

教科：国語 科目：国語一般 単位数：2単位

対象学年組：第3学年 選択者

使用教科書：『新 高等学校 国語総合』（明治書院）

使用教材：『国語必携パーフェクト演習 三訂版』（尚文出版）

	指導内容	国語一般の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	漢字の読み書き①	重要語の読み・重要語の書き取り・短文での訓読み・同時異音（訓）について理解する。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	0
	語彙①	反対語・語の意味・慣用句（慣用表現）・ことわざについて理解する。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	0
	漢字の読み書き②	同音異義語・四字熟語・同音の類字・訓読みと部首・熟語の構成について理解する。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	0

	指導内容	国語一般の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	語彙②	語の意味・単位の呼称・慣用句を使った文・同じ意味のことわざについて理解する。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	0
	漢字の読み書き③	語の逆さ読み・同音異義語・同訓異義語について理解する。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	0

	指導内容	国語一般の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	文章表現 文の正しい接続表現・文の強調表現・句読点による意味の違い	文における言葉の対応関係について理解する。句読点の役割を理解し、適切に句読点を打つことができるようにする。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	2
	漢字の読み書き④	三字熟語・重箱読み・湯桶読み・用い方で変わる読みについて、理解する。	関心・意欲・態度 知識・理解 小テスト	2
	文章表現 文章の書き方	書き方の一般的な手順や基本的な事柄を理解して、文章を書くことができる。	関心・意欲・態度 知識・理解 書く能力 提出物	2
	文章表現 志望理由書の書き方	基本的な形式と、目的に応じた書き方を理解して、志望理由書を書くことができる。	関心・意欲・態度 知識・理解 書く能力 提出物	2

	指導内容	国語一般の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	文章表現 志望理由書の書き方	基本的な形式と、目的に応じた書き方を理解して、志望理由書を書くことができる。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 書く能力 提出物	2

8月	指導内容	国語一般の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	国語一般の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	漢字の読み書き⑤	夏の風物詩の漢字・異音の類字について理解する。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2
	文章表現 書き言葉と話し言 葉・文体の相違	書き言葉と話し言葉を区別することができる。常体と敬体を区別し、どちらかに統一することができる。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2



	指導内容	国語一般の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	漢字の読み書き⑥	生活用具の読み・冠婚葬祭の漢字・付表の漢字について理解する。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2
	文章表現 手紙の書き方	手紙の価値と必要性を認識する。手紙の基本的な形式と、相手や目的に応じた手紙の書き方を理解する。実際に実用的な手紙を書き、手紙の書き方を身につける。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 書く能力 提出物	2

	指導内容	国語一般の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	漢字の読み書き⑦	難読漢字・動物植物の漢字について知る。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2
	文学史	基本的な日本文学の作者と作品を知る。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2
	文章表現 履歴書の書き方	履歴書を書くときの留意点を理解する。実際に履歴書を書き、履歴書の書き方を身につける。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 書く能力 提出物	2

	指導内容	国語一般の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
	国語常識のまとめ①	常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになる。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2
	国語常識のまとめ②	重要語句の意味・用法を理解する。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2
12 月	表現 表現の工夫	種々の表現技法とその表現効果について理解する。表現の効果とその効果に着目して文章を読む態度を身につける。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト 読む能力	2

	指導内容	国語一般の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	国語常識のまとめ③	口語文法・文学史について基本的な事柄を理解する。	関心・意欲・態度 知識・ 理解 小テスト	2

	指導内容	国語一般の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2月				

3月	指導内容	国語一般の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数